



広報

海・山・川・大平原がおりなす 感動の大地・標津町 しべつ

しべつ 1

2012 (平成24年) Vol.539



新年 明けましておめでとうございます

今年は辰年（たつ年）。

広報で新年号掲載の年男・年女の方を募集したところ17人の方に応募をいただき、皆さん良い笑顔で表紙を飾ってくれました。

今年も皆さまにとって良い年でありますように。

今年も広報しべつをよろしくお願ひします。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

「年頭所感」



津町長 標
金 澤 瑛

《はじめに》

町民の皆様 新年あけましておめでとうございます。

希望に満ちた新春を皆様と共に迎えできましたことを謹んでお慶び申し上げます。また、昨年中、町政各般にわたり皆様のご理解・ご協力をいただきましたことに対しまして心よりお礼を申し上げます。

《昨年を振り返って》

さて、昨年を振り返ってみますと、何といっても3月11日の東日本大震災が心痛む大きな出来事でありました。当町におきましても沿岸地域に大津波警報が発令され、町有史以来初となる避難指示をしたところであります。

改めて震災で犠牲となられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被災地の一日も早い復興を切に願うものであります。

一方、日本経済は、震災、円高などの影響により依然として厳しい状況にありますし、大地震に始まり全国各地で記録的な集中豪雨に見舞われるなど、自然の猛威を改めて痛感させられる年でありました。

当町におきましては、不況を受け総じて苦境感が増す中で、鮭定置網漁が4年連続で不漁に終り、地域経済、地場産業は大きな打撃を受けました。

《基幹産業の状況》

基幹産業について申し上げます

ますと、酪農業につきましては、牧草収穫量、生乳生産量につきましてはなんとか平年並みを確保できましたし、販売額につきましても、乳価の安定、震災の影響による加工乳の飲料乳へのシフトなどにより、約3%増となりましたが、ここにてTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)への参加問題が浮上し、酪農業を取り巻く情勢は今後いっそう厳しく、予断を許さない状況であります。

水産業につきましては、鮭定置網漁がピーク時の3分の1以下となる4997トンの漁獲量に留まり、金額でも前年比4%増となったもののピーク時には遠く及ばず、極めて厳しい状況であります。

ホタテ漁につきましては、昨年を上回る漁獲を確保できましたし、金額的にも他生産地での生育不漁に加え、東日本大震災による品薄状況などにより、高い単価に支えられ前年比57%増となりました。

しかし、何といっても当町の漁業生産額の約7割を占める秋鮭は、この地域にとって最も重要な資源であることが

ら、まずもって今後の資源回復に向けて、関係機関・団体挙げて取り組みしていかねばなりません。

《まちづくり》

一方、まちづくりにおきましては、昨年は町民の皆様と共に築き上げた「ふるさと新生プラン・ステップII」のスタートの年でありました。

計画の実践は、まだまだ緒についたばかりではあります。計画の実践は、まだまだ緒がついていない状況ではあります。計画の実践は、まだまだ緒がついていない状況ではあります。

《新しい年を迎えて》

迎えた新年は、基幹産業が厳しい状況下にあることの影響を受け、地域経済の立て直しと住民生活の安定が、一刻の猶予を待たない喫緊の課題でありますし、防災計画の見直し、少子高齢化対策、若者定住対策など多くの課題に万全を期していかねばなりません。

また、非常に残念な想いで

ありますが、開拓の歴史と共に歩み、地域の皆様が一体となって守り育てて参りました薫別小中学校と古多糠小中学校が、この3月をもって、永く尊い歴史に終止符を打つことになりました。

これら厳しい状況の中にあっても、まちづくりは確実に前進させていかなければなりません。このためには、「ふるさと新生プラン」に位置づけている、「町民力」、「地域力」、「行政力」がひとつになつて強固な信頼関係を築き、その力を発揮することが最も重要であります。

町民の皆様と共に、シンボルテーマである「海・山・川・大平原がおりなす感動の大地・標津町」の実現に向けていっそう全力で取り組んでいく所存でありますので、引き続き町政に対するご理解とご支援をお願い申し上げます。

《おめでとう》

最後に、町民の皆様のご健勝と本年が最良の年でありますよう心からお祈り申し上げますとともに、所信の一端を申し上げます、新春のご挨拶といたします。

「年頭のご挨拶」



標津町 議会 議長

田 中 孝 幸

新年あけましておめでとうございます。

平成24年の年頭にあたり、議会を代表して謹んでご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。口頃から私ども町議会の活動に対しまして、温かいご理解と格別のご支援を賜り、議員一同心から厚くお礼申し上げます。

例年のことながら迎える年が平穏で事件や事故、災害のない、景気が安定し安心した毎日が送れることを、皆様と共に念願しております。

昨年を振り返りますと、地球の自然環境も温暖化の影響により年を追うごとに世界的

に大きく変化しております。オーストラリアやブラジル・タイなどの大洪水やアメリカ大陸での竜巻、トルコの地震災害など、各地で異常な気象現象が増加し多数の犠牲者が出ておまして、国民生活に大きな不安を与えているところでございます。

国内においては何と云っても3月11日のあの東日本大震災でありまして、想定外の津波により想像を絶する被害を受けられ、未だに行方不明者が数多くいらっしゃると聞いておりますし、これに関連した福島原子力発電所の事故により避難を余儀なくされている方々など、被災された東北の皆様方に対し、心よりお見舞い申し上げ一日も早い復興を願うものであります。

当町においても同様に海に面した町として、とても他人事ではなくいつごろなるか分からない自然の驚異に対し、今一度防災対策について見直しや点検を行い、現在万全の体制を構築しているところでございます。

一方、国政につきましては9月2日に野田内閣が発足し、新しい顔ぶれでの政権運営となったところであります。が、東日本大震災の対応やPPPの問題、沖縄普天間基地問題など大きな課題が山積しており、難しい舵取りを強いられております。

当町におきましては、この社会情勢、経済情勢の不安定の中にあつて、ふるさと新生プラン・ステップIIの実践元年として、町民力・地域力・行政力のトライアングルによって、感動の大地標津町の実現に向けてスタートを切ったところでございます。

基幹産業の酪農業においては、春先の長雨による牧草の生育遅れなどが心配されましたが、6月の天候回復により収量・質共に平年並みの飼料が確保されたところであります。漁業のサケ定置網漁につきましては、昨年の約76パー

セントと不漁年の中でも最低の水揚げ量になりました。ここ4年間低迷しているところでありましたが、今年こそ基幹産業である酪農業、漁業ともに経営が安定した年となり、地域経済や景気の回復を心から願うものであります。

また、議会の関係では4月の改選によりまして5人の入替えがあったものの、結果的には定数の11人と同数になりました。選挙には至りませんでした。が、議員一同気持ちを引き締めて議会活動に取り組んでいくことを決意しているところでございます。

このように、目まぐるしく変容する社会情勢の中、当町においても人口減少問題や福祉・医療・環境対策など取り組むべき課題は山積しております。が、この課題を一つずつ解決し町民の皆様と共に明るく住み良いまちづくりを目指して行く所存でございます。

どうか更なる当町の発展と躍進に、町民の皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、本年の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

町表彰式

郷土の発展に貢献

功績を讃えて!!



当町において自治・経済・福祉・教育文化など各分野で町の振興発展に貢献のあった方、他の模範になつていらっしゃる方などの功績をたたえる「平成23年度標津町表彰式」が12月7日、町生涯学習センターあすばるで行われました。

表彰式では、初めに出席者全員で国・町歌斉唱と当町の礎を築いた先人に対し黙とうが行われ、金澤町長が「本日表彰を受けられる方や各界より賞を受けられた方、町民の皆さまと共に、希望に満ちた標津町の自立・再生に不退転の決意で望みます。皆様の一層のご支援・ご協力をお願いします」と式辞を述べました。

その後、功労賞4人、優良勤労者2人の方々の功績と受賞内容が紹介され、金澤町長から表彰状と記念品が一人ひとりに手渡されました。

祝辞では、越前根室振興局長と田中町議会議長が受賞者の功労をねぎらった後、受賞者を代表して片岡博司さんが「今後もそれぞれの分野で課せられた役割りに邁進し、町の発展に力を尽くしたい」と謝辞を述べました。

本年度の表彰を受賞された方々の功績などを紹介します。

自治功労賞

片岡博司さん
(69歳・川北)



平成3年から連続5期20年の永きにわたり標津町議会議員を務められ、この間、各常任委員会において委員長、副委員長を歴任後、豊富な経験と該博な知識を請われ、平成15年5月から平成19年4月まで1期4年副議長、平成19年4月から平成23年4月まで1期4年議長の重責を担い、議会の円滑な運営と地方自治や社会福祉、産業経済など広く町政の進展に多大な貢献をされました。

また、(社) 釧根トラック協会監事・理事として、業界の振興発展に寄与されました。



自治功労賞

越竹野武美さん
(75歳・茶志骨)



昭和62年から平成23年5月に亡くなるまで連続7期24年余の永きにわたり標津町議会議員を務められ、この間、各常任委員会において委員長、副委員長の要職を担い、議会の円滑な運営と地方自治や社会福祉、産業経済など広く町政の進展に多大な貢献をされました。

また、標津町農業共済組合理事、標津町体育協会会長、標津町身体障害者福祉協会会長を務められ、酪農、スポーツ、福祉の各分野においても、その振興発展、向上に尽力されました。

なお、当日は、故人に代わり次男の邦寿さんに授与されました。



自治功労賞

古瀬 幹士さん
(71歳・川北)



昭和38年に標津消防団入団。以来45年余の永きにわたる地域住民の生活安全確保のため、高邁な消防思想のもとその使命達成に心血を注がれました。

またこの間、第三分団長(川北)を経て、平成16年から平成19年まで副団長として、永年培われた豊富な消防知識と経験を活かし団員の指導育成と教育訓練の充実を図り、地域消防・防災体制の確立に多大な貢献をされました。



産業功労賞

佐々木 喜一郎さん
(73歳・茶志骨)



昭和50年から昭和53年、昭和56年から平成5年まで5期15年の永きにわたり、標津町農業委員会委員として、当町酪農の振興発展に寄与されました。

また、昭和47年に標津町農業協同組合理事に就任、その後副組合長を経て、平成5年から平成23年まで代表理事組合長として、組合員の社会的、経済的地位の向上に尽力されると共に、卓越したリーダーシップにより農協経営の安定と地域経済の発展に多大な貢献をされました。



町税の納期限内 完納者ご紹介

平成22年度まで、町税を納期限内に完納された方々をご紹介します。

50年間完納者 (2人)

- 【川北】 櫻井晃次郎
- 【伊茶仁】 伊茶仁
- ▽渡部 健吾

40年間完納者 (8人)

- 【標準】 有路 寛一
- ▽三上 政一
- 【茶志骨パイロット】 岩原 芳男
- ▽久保田正治
- 【薫別】 若杉 将志
- ▽小田桐四郎
- ▽茅原 遵一
- ▽長崎政日出

30年間完納者 (32人)

- 【標準】 石田 ケイ
- ▽小川 悠治
- ▽今野 千昭
- ▽菅井 ミエ
- ▽高橋 欣也
- ▽中村與志春
- ▽遠藤レイ子
- ▽黒坂 秀雄
- ▽斉藤 忠行
- ▽杉本 清美
- ▽谷藤よしえ
- ▽本間 保雄

20年間完納者 (66人)

- 【標準】 朝倉 勝美
- ▽猪股 浩
- ▽石橋 貞子
- ▽蝦名 武士
- ▽北村 進
- ▽小林 一志
- ▽眞保 英之
- ▽谷内 弘子
- ▽西 政實
- ▽本間 周治
- ▽村山 勝幸
- ▽若杉 満恵
- ▽稲村 徳弥
- ▽石崎 勝夫
- ▽宇野 順三
- ▽河島 直紀
- ▽木下 球枝
- ▽柴田 信子
- ▽菅原 千ヨ
- ▽新津 信雄
- ▽長谷川美智子
- ▽南 正子
- ▽本村美津子
- ▽渡辺 剛志
- ▽三田 俊勝
- ▽和田 勝義
- ▽川北 笹木美代子
- ▽中川洋二郎
- 【北標準】 大桃 雅幸
- ▽響 安頼
- 【茶志骨】 大西 輝男
- ▽徳橋 廣子
- 【往吉町】 新井田クニ
- 【忠類】 齋藤誠智子
- 【薫別】 工藤 雅浩
- 【古多糠】 田口 哲
- ▽山口 義弘
- ▽渡辺 澄子
- ▽渡邊 登
- ▽栗栖 敏博
- ▽小岩 滋
- ▽永井 幸夫
- ▽南 達哉
- ▽古澤 道郎
- ▽森田 武光
- 【北標準】 島影美枝子
- ▽高橋 静恵
- 【西北標準】 田中 佐代
- ▽田中 富恵
- ▽田中 久子
- ▽田中 健一
- ▽合田 和枝
- ▽合田 健一
- ▽合田 和広
- ▽合田 時子
- ▽相馬 悦子
- ▽山中チエ子
- 【茶志骨】 大西由美子
- 【東浜町】 本村 武雄
- 【伊茶仁】 谷内 榮
- 【忠類】 布袋嘉津子
- 【古多糠】 井上サカエ
- ▽大沼 剛
- ▽松下一志
- 【崎無異】 中野 知江
- ▽奥 義幸
- ▽笠井 松江
- ▽数間 隆子
- ▽佐藤 永基
- ▽下本 友子
- ▽鳥越 和人
- ▽福本 恵子
- ▽田中 節子
- ▽響 ヨシ子
- ▽田中 久子
- ▽合田 健一
- ▽合田 時子
- ▽山中チエ子
- ▽若杉ひとみ
- ▽井上 春子
- ▽竹内 秀昭
- ▽山岸 伸広
- ▽杉山 佳尚

※【】は地区名、敬称略



曲に合わせて軽快なステップ

我が青春時代に乾杯!!

町商工会女性部（神内朝子部長）は、11月26日、町生涯学習センターあすばるで住民チャリティー「我が「青春歌」鑑賞会」を開催しました。

毎年恒例となったこの鑑賞会は、事前に来場予定のお客さまからリクエストをもらい、エピソードを交えて曲を鑑賞するというイベントで、今年は約160人が来場。

男性客や若い世代の方も多く来場した今年は、初めて21本の景品を用意して抽選会も行われたほか、バンド「ザ・キャレス」の生演奏などで'60年から'70年代のサウンドを聴き、青春時代を思い出しながら、ダンスを踊るなどして楽しいひと時を過ごしました。

ボランティア活動の応援の場に

町社会福祉協議会（渡辺好之会長）では、町内で社会福祉活動に参加されている多くの方の活動の様子を地域の方に知ってもらおうと、11月27日、町保健福祉センターひまわりを会場に「ふれあい広場」を開催し、約150人が来場しました。

当日は、共同募金委員会の東日本大震災義援金報告や、標津建設業協会が震災被災地へまき風呂を設置した活動報告など6団体のボランティア活動実践発表に続き、子どもたちと高齢者との交流レクリエーションが行われました。

会場では、キラリ工房がホタテご飯やかぼちゃ団子を販売したほか、中標津高等養護学校や根室管内の障がい者事業所の製品が販売されました。



交流レクリエーションの様子



来場者でにぎわう販売所

水産加工品を格安販売!!

標津前浜で獲れた安全・安心な水産物加工品を大特価販売する「第13回標津町水産加工品まつり」（町水産加工振興協会主催）が12月4日、標津漁協地方卸売市場で開かれ、町内の水産加工会社など7店が出店しました。

会場には、新巻鮭、イクラやホタテ、タラバガニなど、お目当ての商品を買い求め、たくさんの袋を手を持つ人や、地方発送コーナーから商品を発送する人など、町内外から多くの方が来場。

会場では、新巻鮭や商品券など景品100本で総額約20万円相当の豪華賞品が当たるラッキー抽選会も行われ、抽選会に参加する人などでにぎわっていました。

おいしいホタテとバターを町民に還元

今年も、標津漁協漁船漁業者部会（平井敏雄部会長）と標津町農業協同組合（今井和善代表理事組合長）のご厚意により、12月7日、ホタテ2kg相当とバター2箱（400g）が各町内会の協力を得て町内2,300世帯（生産者除く）へ無料で贈られました。

無料配布は、資源保護や生産活動に対する町民の日ごろの深い理解に対して感謝の意味を含めて毎年行われているもので、ホタテの配布は今回で13回目、バターの配布は22回目になります。

町内会の役員さんから新鮮なホタテとバターを受け取った方々は、毎年のご厚意に「ありがとうございます」と感謝していました。



美郷団地での無料配布



町長へ報告する飯田キャプテン（中央）

標津中野球部台湾遠征から帰国報告

12月1日～7日まで台湾に遠征し、日台親善国際交流軟式野球大会に出場した標津中学校野球部（部員17人）が、12月9日、役場を訪れ金澤町長へ結果を報告しました。

2日～4日までの3日間で、台湾の同世代の6チームと対戦するハードスケジュールの中での交流試合で、試合結果は1勝5敗。

報告会では、1年間野球部をまとめてきたキャプテンの飯田航成くん（3年）が、「試合は残念な結果だったが部員全員が貴重な経験をさせてもらいました」と報告。

金澤町長は、「勝ち負けよりも異文化交流できたことが将来の大きな財産になる。町の子どもたちにも夢と希望を与えてくれた」と感謝し、部員たちをねぎらいました。

標津町で初めての 高齢者対応型下宿がオープン!!

株式会社標津介護サービス(皆川勝男代表取締役)では、12月10日、当町では初となる高齢者対応型下宿「だんらん希望」をオープンしました。

だんらん希望は、町内南6条西1丁目の国道沿いにある2階建ての民宿跡を、お年寄りが安心して生活できるように改装してオープンしたもので、6畳の部屋を主体とする10部屋が確保され、管理人が常駐するほか施設にはエレベーターも設置されています。

同日、午前10時から行われた内覧会には、福祉関係者や一般の方などが施設内を見学し、関係者から施設概要について説明を受けていました。



「だんらん希望」の外観



丁寧指導する稲葉選手

あのファイターズ稲葉選手が 少年野球教室の講師に!!

12月17日、町総合体育館で「ふれあい少年野球教室」が開かれました。講師にはなんと、あの北海道日本ハムファイターズの稲葉篤紀選手が来町。

教室には標津と川北の小学生約40人が参加し、キャッチボールや守備練習、トスバッティングなどが行われました。

稲葉選手は、限られた時間の中で小学生一人ひとり巡回しながらやさしく指導し、教室の中で行われたゲームでは優勝チームにサイン入りリストバンドをプレゼントしていました。

稲葉選手の来町とあって、会場には約540人のギャラリーが詰めかけ、短時間での教室でしたが、小学生には得るものが多く、ひと足早いクリスマスプレゼントになりました。

体験塾で昔ながらのもちつきを体験

ふるさと体験塾(武山榮道塾長)では、12月18日、町生涯学習センターあすばるで第64回目の体験塾を開き、昔ながらの杵と臼を使ったもちつきを体験しました。

この日は、参加児童40人のほか、父母・ボランティアスタッフを含めて約60人の大所帯での体験塾となりましたが、3班に分かれて餅つきとあんこ餅作りを体験。

スタッフの合いの手で、児童1人10回程度、杵を使って餅つきを体験した後、つきたての餅であんこを包んであんこ餅を作りました。

作った餅はスタッフが児童へのお土産として用意し、恒例の記念撮影の後にはおしるこなどが振る舞われ、体験を終えた児童たちは笑顔でおいしそうにほおばっていました。



上手に餅をつく子どもたち

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費について

同じ世帯の後期高齢者医療制度加入の方全員の「病院にかかったとき」と「介護サービスを利用したとき」の1年分の自己負担額の合計が下表の基準額（限度額）を超えた場合は、超えた額が「高額介護合算療養費」として支給されます。

支給の対象となる方には、1月中に申請のご案内をしますので、役場住民生活課で手続きされますようお願いいたします。

◆自己負担限度額表【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現 役 並 み 所 得 者	67万円	
1割	一 般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円未満の場合は支給されません。

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

■医療費通知の送付を希望される方へ

後期高齢者医療広域連合では、健康や医療に対する理解を深めていただくために、医療費を半年ごとにまとめ、ご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。

次回の発行は、3月（平成23年7～12月の医療費を対象）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、役場住民生活課医療給付担当へご連絡ください。

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請などの手続きをされる必要はありません。
- ※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

■健康診査（健診）を受けましょう!!

みなさんの健康を守るため、後期高齢者医療広域連合では健康診査費用の一部を補助しています。

まだ健診を受けていない方は標津病院で受けることができますので、ぜひ受診されることをお勧めします。

★健診費用の自己負担額 500円

問合せ先：住民生活課 医療給付担当 ☎ 82-2131

除雪作業にご協力を!



今年も雪の季節となりました。町では安全・安心な冬道対策として、万全の体制をとって除雪作業を進めています。除雪作業を効率的・効果的に行うため、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

除雪に関するお問合せは、建設水道課土木維持担当 ☎ 82-2131 内線 222 まで。

町の除雪作業について

町の除雪作業は、町が管理する道路（総延長195km）を町の除雪車と民間委託業者の除雪車で実施しています。除雪車の出動については、降雪量13cmを目安にしており、通常は、皆さまの通勤・通学時間までには除雪を終えるよう早朝に出動するなどの体制をとっていますが、雪が降り続き吹雪の時などは安全管理・事故防止のため、すぐに出動できない場合がありますのでご了承ください。

● 路上駐車はやめましょう!

除雪の最大の障害は路上駐車です。作業が遅れるのはもちろん、除雪ができないために、火災や救急などの非常時の場合、消火や急病人搬送などの大きな妨げとなります。特に団地内・公住内通路などでは、路上駐車で除雪ができない場合がありますので十分注意願います。

● 道路への雪出しはやめましょう!

除雪した後に、道路へ雪を出すと道路が凹凸になったり道幅が狭くなったりして、通行の支障となります。雪を捨てる時は、町指定の雪捨て場に運んでください。

● 玄関前に残った雪の除雪にご協力ください!

除雪時は、各家庭の出入り口などには極力雪を寄せないように作業を行っていますが、道路を早く開通させ通勤・通学はもちろん、救急車や消防車などの通行の確保を優先するため、どうしても雪が残ります。玄関前や車庫前から道路までの除雪については、各家庭で行ってくださるようご協力をお願いします。

● 早朝の作業にご理解ください!

除雪作業は朝の通勤・通学路などを確保するため、早朝の限られた時間内で作業を行いますので、作業中の騒音・振動などでご迷惑をおかけしますがご理解ください。

● 除雪作業にご注意ください!

除雪作業は安全第一に行いますが、非常に危険な作業ですので除雪車には近づかないでください。特にお子さんは注意してください。

● 道路に物を置かないでください!

道路（車道・歩道）に私有物を置くと、除雪時の障害となり作業が遅れます。路上に私有物を放置しないようご協力ください。特に、自宅前や車庫出入り口の障害物は撤去をお願いします。

● 屋根からの「雪やつらら」の落下に注意しましょう!

屋根の雪やつららなどが歩道上に落下した場合、人命に関わる場合がありますので、雪下ろしなどに心がけてください。



北国に住む私たちにとって、除雪は生活を営む上でも経済活動を行う上でも重要です。町では、冬の生活路線を確保するための除雪作業を最小限の費用で行いたいと考えています。

一人ひとりがマナーを守ることで、安全、迅速、効果的に除雪作業を行うことができます。快適な冬を過ごすため、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

スポーツは心のビタミン

健康 いちばん



標津町総合体育館

☎82-3112

スノーシューで冬の野山を楽しもう！

スノーシューとは西洋カンジキのこと。普通に歩いたら沈んでしまうようなフワフワの深雪の上も、スノーシューを履けば、自由自在に歩かれます。

◎冬の野外散策のポイント

- ①まずは足元を固めよう
スノーシューを取り付ける靴は防水性・保温性の優れた長靴が適しています。靴下も厚手のものを重ね履きしましょう。
- ②防寒対策には重ね着
何枚も重ね着したほうが防寒効果が高いです。また、歩くと汗はむくらしい体が温まりますので、ウエアはフアスナーのあるものが、調整しやすく適しています。
- ③小物も大切！
帽子は耳が隠せるものを。また、首元から暖気が抜けやすいのでネックウォーマーなどを準備しましょう。温かい飲み物は休憩時の回復に最適！魔法瓶があると良いでしょう。

◎スノーシューの特徴

- ①歩くのが簡単！
カカトが固定されておらず自由に動かせるため、難しい技術は必要なく、誰でも雪遊びの感覚で歩くことができます。



- ②斜面に強い！
滑り止めのスパイクがあり、ストックを利用して斜面も楽々登ることができます。



◎スノーシュー貸出中

現在総合体育館ではスノーシュー（ポール付）の貸出しを無料で行っています。お気軽にお問合せください。

◎効果的な全身運動！

雪を踏みしめながらしばらく歩くと、汗ばむくらい体が温まります。これは脂肪が燃焼している証拠！また、ポールを使うため、効果的に全身運動ができます。

◎町内散策ポイント

気軽に楽しめるポイントを紹介！これ以外にも町内には隠れた名所がまだまだ！ぜひ、あなたならではのコースも見つけてください。

- ①すこやかロード
望ヶ丘公園と、標津川堤沿いの2箇所が！

- ②海の公園
雪の状態にもよりますが、海を眺めながらウォーキングが楽しめます。

- ③ポー川史跡自然公園
冬の堅穴住居には趣があります。森の中で動物の足跡や鳥の観察も楽しめます。

- ④金山スキー場
スキー場は自然の宝庫！雪質も最高！

ウィンタースポーツで外に飛び出そう！

「冬だからこそ楽しめる」ウィンタースポーツの季節が到来！町内の施設でスキーやスケートなどを気軽に楽しんでみませんか？親子や友人同士での交流にも最適！ぜひこの機会にご活用ください。

◎スキーで健康に！

左右に偏った運動は体にゆがみを生じやすいですが、スキーは体を対称的にバランスよく使うスポーツの代表です。また、加齢により衰えやすい脚の筋力も鍛えられ、自然の刺激を五感に受けることで心身の新陳代謝が高まる「転地効果」も高いです。

◎スケートで健康に！

スケートはとてもカロリー消費の多い有酸素運動であり、さらに寒い場所での体温調節で体が多くエネルギーを使用するため、ダイエットに最適です。また爽快なスピードを自分の体だけでコントロールすることは、他では得られない感覚です。

町民・オン・ステージ



井口 ^{みずと} 瑞人くん
(昌樹)



武田 ^{ゆいか} 唯花ちゃん
(俊介)

キラリ Vol.41 ちびっこひろば

1歳6カ月児健診

12月20日、保健福祉センターひまわりで撮影。

() は保護者(敬称略)。

このコーナーは、2カ月に1回「ひまわり」で実施している1歳6カ月児健診を受診したお子さんを保護者の方の了承を得て紹介しています。



山岸 ^{さら} 咲空ちゃん
(純司)



小野 ^{はるき} 晴輝くん
(哲也)



三日市 ^{さや} 彩陽ちゃん
(雅保)



富森 ^{さな} さなちゃん
(大輔)



平賀 ^な 琉夏ちゃん
(尚文)



思っていたからです。このように考えていたのは、私がまだ三歳か四歳ぐらいの時でした。でも、司書になるうと決めたのは、五歳の時からです。たまに母親と弟と図書館に行きます。その時に、図書館の人はどのようになっているのかを見ています。なぜなら、これが私の目指している仕事だからです。最近では、標津や川北の小中学生が司

My Dream

わたしの夢 104



「図書館の司書」

^{すぎやま} 杉山 ^{ねお} 音於さん
(薫別中学校2年)

私の夢は、図書館の司書になることです。その理由は、保育園時代にたまに図書館の司書の方が来てくれました。その時に本を毎回一冊ずつみんなの前で読んでくれました。この様子を今でも覚えています。でも、私は最初はパン屋になりたいと考えていました。理由は、自分だけのパンを作って販売したいと

書の体験学習をおこなっています。その様子を私は、何回も見ることがあります。仕事をする時は、真剣にやることがわかります。私も、将来の夢に少しでも近づいていかなければなりません。そのためにもたくさん勉強をして、職につかなければなりません。たくさん苦労はあき思っけれど、最後まであき

らめないことが必要です。自分の夢を少しでも実現させるためにも努力をしないといけないです。中学校生活が終わるのもあと少しです。だから、少しずつ苦労を重ねながら夢が実現するように努力していきます。

◆ 次号は標津小学校児童の「夢」を紹介します。

災害時の備えは万全ですか？

津波から身を守るには？

津波は地震発生後、あっという間にやってくる場合があります。

海岸にいるときに強い地震や長い時間の揺れを感じたら、津波警報の有無にかかわらず、一刻も早くその場を離れて、高台などの安全な場所に避難しましょう



- 強い地震や長い時間の揺れを感じたら
- 津波警報が発表されたら
- 海岸にいる人は、直ちに海岸から離れ、すばやく高台があるいは指定の避難所へ
- 海岸地域の住民は直ちに避難を

- ・正しい情報を、テレビやラジオなどで入手しましょう。
- ・津波は繰り返し襲ってきます。警報・注意報が解除されるまで、海岸には絶対に近づかないようにしましょう。

(住民生活課 交通住民担当)

調査

津波避難に関する調査にご協力を！

道では、3.11東北地方太平洋沖地震時の避難行動や防災に関する意識を把握するため、電話アンケート調査を実施しており、調査は道から委託を受けたチュウケイ株式会社が行っています。

このアンケート結果を通して、より道民の皆さまの意識や実態を反映した防災対策を進めていきたいと考えています。本調査の趣旨をご理解いただき、電話による聞き取りがあった場合は、ご協力のほどよろしくお祈いします。

期間 1月25日(水)まで

問合せ先 北海道総務部危機対策局
危機対策課防災グループ
(担当：高島、加嶋)
(☎011-204-5008)

～ガソリンなどの買いだめに注意!!～

ガソリンや軽油などに引火して火災が発生すると、爆発・延焼拡大し大火災になる危険性があります。

特にガソリンは、静電気や火花などの小さな火源で引火する恐れがありますので、取り扱いには十分注意しましょう。

不明な点や分からないことなどは、お気軽にお問合せください。

- ◆ガソリン・軽油は、専用の金属製容器などで保管しましょう。
特に、灯油用ポリ容器にガソリンを入れると、蒸発や容器の破裂などがおこり非常に危険です。
- ◆ガソリン・軽油を容器で保管する場合は、数量などに制限があります。
数量以上の保管は絶対にやめましょう。
例) ガソリン…金属製容器で40ℓ未滿
軽油・灯油…専用容器で200ℓ未滿
- ◆セルフスタンドで利用客が自らガソリンを容器に入れることは法律で禁止されています。
給油の際は、必ずスタンド従業員に申し出てください。



問合せ先 標津消防署 予防係 (☎82-2319)

通報

1月10日は110番の日です

110番は、事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。

通報者は110番につながったら、電話に出た警察官へまず何かあったかを伝え、その後の質問に慌てず、落ち着いて、ゆっくり、正しく答えてください。携帯電話で110番する場合は、警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

なお、車を運転しながらの通報は法令違反ですので、必ず安全な場所に停車してから通報してください。

急を要しない相談などは、警察相談電話『#9110』または最寄りの警察署、駐在所へご連絡ください。

問合せ先 中標津警察署
(☎0153-72-0110)

☆☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で ☆☆☆
まちが変わります。 変えましょう!!



地元で買おう 地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

役場の
開庁時間を **枠拡大** しています!

町では町民サービスの向上をより一層図るため、前年度と同様に役場や各施設で開庁時間の拡大や、休日(土曜日・日曜日・祝日)における一部業務を下のとおり行っています。

平日時間
8時～18時

お気軽にご利用ください!!

休日取扱業務
8時30分～17時15分
▷住民票・印鑑証明の発行
▷婚姻届・死亡届などの受領

町長がいつでもどこでも伺います!
「まちづくり出前講座」をご利用ください!

町民の方が5人以上集まる機会であれば、町長が出向き、町政についての説明や質問にお答えする「まちづくり出前講座」を開設しています。
詳しい内容、申し込みは総務課まで。
(事前の申し込みが必要です)

国民年金は、あなたが主人公です

あなたのための
“国民年金”

2012年国民年金に
いっそうのご理解をお願いします!

老後の年金だけではありません!

国民年金という「老後の年金」のことを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。国民年金は老後の年金だけでなく、加入者が事故や病気などで障害が残った場合は「障害基礎年金」が支給され、死亡したときは、その遺族に「遺族基礎年金」が支給されます。(保険料に未納があると支給されないことがあります)

年齢制限なく生涯受け取れます!

日本人の平均寿命は医療技術の進歩などによって、今後もさらに延びることが予想され、年を取ってからの生活費の不安が大きくなります。国民年金には、長生きするだけ年金が受け取れる一生涯の保障として「老齢基礎年金」があります。

◆当町の平成22年度保険料納付・年金受給状況

・保険料納付額	1億5,569万6,100円		
・年金受給状況	[年金受給者]	国民年金	1,436人
		厚生年金	1,157人
		船員保険	1人
		合計	2,594人
	[年金受給額]		15億2,649万3,600円

◆当町の被保険者数 (平成23年10月末現在)

・1号加入者数1,655人 (内3号324人)

年金相談は完全予約制です!

毎月、中標津町役場で開設されます「社会保険事務相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

予約申込先 釧路年金事務所 お客様相談室 ☎0154-61-6000

2月の社会保険事務相談所開設日

日時: 7日(火) 12時~17時
8日(水) 9時~15時

場所: 中標津町役場

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。



相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当まで

町長の動静

(11月21日~12月20日)

- [11月24日] 中標津町 根室中標津空港ビル(株)取締役会
- [11月25日] 中標津町 根釧台地金融経済懇談会
- [11月28日] 標津町議会臨時会
- [11月29日] 東京都 中標津空港利用促進期成会要請活動ほか
- [11月30日] 東京都 全国町村長大会
- [12月1日] 東京都 北方領土返還要求中央アピール行進ほか
- [12月2日] 福島県 根室町村会町長会行政視察
- [12月6日] 中標津町 中標津町外2町葬斎組合議会ほか定例会
- [12月7日] 標津町表彰式
- [12月8日] 標津中学校野球部台湾親善試合報告挨拶対応
- [12月10日] 「だんらん希望」内覧会
- [12月13日] 東京都 道路事業関係中央要請
- [12月15日] 標津町議会定例会
- [12月16日] 日本ハムファイターズ稲葉篤紀選手表敬訪問対応
- [12月20日] 標津建設業協会歳末協議会
(以上、主な内容)



1月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (有料)	可燃ごみ (祝日は休み)	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみA 空缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) びん、新聞、雑誌	資源ごみB 空缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) 容器包装(紙) 紙バック、段ボール
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	19日(木) 2月2日(木)	12日(木) 23日(月) 2月6日(月)	5日(木) 16日(月) 30日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	13日(金) 20日(金) 2月3日(金)	10日(火) 24日(火) 2月7日(火)	6日(金) 17日(火) 31日(火)
川北全域・北標津・西北標津・忠類 浜古多糠・古多糠全域・薫別・崎無異	水・土	14日(土) 21日(土) 2月4日(土)	11日(水) 25日(水) 2月8日(水)	7日(土) 18日(水) 2月1日(水)

※2月上旬の収集日も掲載しています。

※粗大ごみの収集は収集日の前日までに事前の申し込みが必要です。

★粗大ごみ収集の申し込みは、渡邊清掃(株) ☎0120-79-3106まで。

2 汲み取り 月の実施地域

汲取月は各地区3ヵ月毎に年4回設定しています。

便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域 伊茶仁、忠類、薫別、浜古多糠、崎無異

申込期限 1月25日(水)

申込先 渡邊清掃(株)

(☎0120-79-3106)

スポーツ

標津スポーツクラブ 5周年記念事業

標津スポーツクラブ“すぽっど”が設立5周年を迎えました。その記念事業として、成田郁久美さんを招き、1月28日(土)に次のとおりイベントを開催します。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

バレー教室

- ▷ 時間 10時～13時
- ▷ 場所 総合体育館
- ▷ 対象者 町内の小中学生

講演会

- ▷ 時間 16時～17時30分
- ▷ 場所 あすばる

講師プロフィール

成田 郁久美さん(旧姓:大懸) 旭川市出身。アトランタ・アテネと2度のオリンピックを始め、世界選手権やワールドカップでも活躍した名選手。2011年6月現役引退。



☆ 1月のスポーツ ☆

- 11日(水)～25日(水) ラジオ体操放送 [10時～ 全家庭]
- 12日(木)～19日(木) ノルディックウォーキング教室 [18時～ 総合体育館]
- 16日(月) 冬季スポーツ普及啓発事業「スピードスケート体験教室」 [9時50分～ 町営リンク]
- 16日(月)～30日(月) ノーマライゼーションデー「みんなでからだを動かそう～ゆっくり、ゆったりと～」 [9時～ 総合体育館]
- 17日(火) 体組成計からだチェックデー [10時～、18時～ 総合体育館]
- 21日(土) 第8回道東小・中学生距離別スケート選手権大会 [9時～ 町営リンク]
- 29日(日) 第8回標津オープン卓球フェスティバル [9時～ 総合体育館] (以上、主な大会、教室)

福祉

町外への通院交通費を 助成します！

町では、重度障がいや特定疾患(難病)などで医療費受給者証の交付を受けている方を対象に、平成23年(1月～12月)の町外医療機関への通院に要した交通費の一部を助成しています。

助成を希望される方は、所得制限などの資格要件がありますので、次までご相談ください。

申請期限 2月24日(金)

問合せ先

保健福祉センターひまわり
(☎82-1515 担当:水川)

ふるさと応援寄付金をいただき ありがとうございました

- 堀上 徹さん(神奈川県横浜市)
 - 鴛田 昭さん(千葉県旭市)
 - 小田桐秀人さん(神奈川県川崎市)
 - 鈴木 博さん(東京都台東区)
- ※ご本人の了承を得て掲載しています。

その他、2人の方から寄付をいただいています。

※ご本人の希望により、氏名は掲載できません。

ふるさと応援寄付金の 受付状況(12月10日現在)

寄付申込人数

78人(受付開始以来)

本年度寄付申込額

235万 **4**千円

戸籍の窓口から

(11月11日～12月10日届出分)

ご結婚おめでとう！

倉田 太郎さん・中野 菜未さん(寿 町)
田中 広幸さん・大野 智美さん(共栄旭町)
竹田 和明さん・山岸 祐子さん(若草町)

お誕生おめでとう！

忠鉢 花音^{かのん}ちゃん(双葉町) 誠・真由美
水口 樹^{いつき}くん(忠 類) 拓真・郁 恵
梶谷 悠月^{ゆうつき}くん(本 町) 悠 太・亜沙美
熊谷 心和^{こころな}ちゃん(伊茶仁) 光・早 織
角田川 志^{こころ}ちゃん(寿 町) 孝 幸・典 子

おくやみ申しあげます

織江 佳子さん(双葉町)	74歳
山形 貞喜さん(望ヶ丘町)	95歳
千葉 キヌさん(共栄旭町)	96歳
白戸 満幸さん(共栄旭町)	80歳
福田 眞一さん(寿 町)	96歳
猪股 勝芳さん(桜木町)	75歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

●標津病院に――

○中町 正光さん(羅臼町)

●社会福祉協議会に――

- 新井田志保子さん ○山形 信さん
- 千葉 隆久さん ○白戸フミ子さん
- 里館 キ工さん ○福田 結子さん
- 標津町商工会女性部さま
- 曙町内会さま
- 北海道コカ・コーラボトリング(株)さま

●はまなす苑に――

- 中條 幸子さん ○山形 信さん
- 福田 結子さん ○稗貫 勝弘さん
- 大屋 知行さん ○坂口 富子さん
- 大須賀セツ子さん ○林 裕子さん
- 猪狩トシ工さん
- 標津町商工会女性部さま
- 共栄旭町内会女性部さま
- あざみ会さま ○若草会さま
- 理容こばやしさま

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

北海道の「食」を応援しませんか？

道では、地元でとれたものを地元で消費する「地産地消」、食の安全や大切さなどを学ぶ「食育」、北海道にあった「スローフード運動」を総合的に推進する「愛食運動」を展開しています。この運動の一層の推進を図るため、新たに「北のめぐみ愛食応援団」を募集します。申請方法など詳しくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/shs/dosanday/aisyokutop.htm>

問合せ先 北海道農政庁食の安全推進局食品政策課
(☎011-204-5429)

今月のオススメ！ 帆立三升漬け

標 標津漁業協同組合 直売所

お問い合わせ TEL 0153-82-2035

INFORMATION

水道

水道凍結にご注意ください！

寒さが一段と厳しくなりました。お出かけの際や就寝前には水を落とすなど、水道の凍結に注意しましょう。

もし凍ってしまった時は、蛇口にタオルや布を巻いて熱湯をかけてください。それでも水が出ない場合は、次の各修理店へご連絡ください。

水道管凍結修理店

- ▷ 出口設備(有) ☎82-2479
- ▷ 大標設備工業(株) ☎82-3332
- ▷ (株)渡部設備 ☎090-8277-3293
- ▷ 奥商会 ☎85-2021
- 建設水道課 ——

税務

公的年金を受給されている方へ

平成23年分以後の各年分について、公的年金などの収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要がなくなりました。

- ▷ この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。
- ▷ 住民税は上記の20万円以下の所得も合算しますので、住民税の申告が必要な場合があります。

問合せ先 根室税務署
(☎0153-23-3261)

年末調整など関係書類の提出をお忘れなく

平成23年分の給与所得の源泉徴収票や給与支払報告書などの提出先及び提出期限は、次のとおりとなっています。

お忘れのないようお早めに提出ください。

提出先

- ▷ 給与支払報告書・総括票
- ▷ 償却資産申告書 → 役場税務課
- ▷ 法定調書・合計表など → 根室税務署

提出期限 1月31日(火)
問合せ先 税務課 (☎82-2131)

募集

臨時職員を募集します

町では、次のとおり税務関係の補助事務員を募集します。

募集人数 1人
雇用期間 1月20日(金)～3月30日(金)

勤務時間 9時～17時
賃金 時給780円
応募資格 町内居住者でパソコンを使用できる方(初級程度)

応募方法 1月10日(火)までに、履歴書を税務課へ持参または郵送してください
問合せ先 税務課(担当:中谷) (☎82-2131)

サーモン科学館「お正月特別開館」のお知らせ

特別開館日時 1月1日(日)～3日(火) 10時～14時

入館料 ※年間パスポートでの入館可

- ▷ 一般 610円
- ▷ 高校生 400円
- ▷ シルバー(70歳以上) 500円
- ▷ 小中学生 200円

見所・イベント情報

- ▷ シロザケのふ化(仔魚)
運が良ければ、ふ化の瞬間が見られるかも!?
- ▷ 体験コーナー
ひと回り大きくなった「チョウザメ」や「ドクターフィッシュ」と触れ合えるよ☆
- ▷ ハズれなし「新春福引」
入館者全員もれなく参加できます。
鮭節ラーメンや当館のグッズなどが当たります!
- ▷ 5円(ご縁)チョコつかみ取り
小学生以下のお子様限定です。たくさんつかんでネ。
- ▷ サケお守りプレゼント
各日、先着50名様にサケ・マスにちなんだ当館オリジナルお守りをプレゼント!
- ▷ 大漁サケおみくじ
当館オリジナルおみくじをお楽しみください。

問合せ先 サーモン科学館 (☎82-1141)



乳幼児健康相談日程

1月27日(金) 会場:ひまわり

13カ月・2歳	9時～10時
4・7・10カ月	13時30分～14時30分

問合せ先 保健福祉センター
ひまわり (☎82-1515)

地方発送
承ります

《1月1日～10日までお休みします》

新春
初売

3,000円以上お買上げの方に、
もれなく粗品(しょうゆトバ)プレゼント!

冬の営業時間 朝10:00～夕方4:30まで
サーモンパーク サーモンハウス内 **しべついちば**
標津町北1条西6丁目1番2号 TEL/FAX 0153-82-3132





にしやま みやこ
西山 都子さん
(南5西2)
セイコーマート
標津まるよし勤務

「ボランティア活動に思うこと」

この広報紙へのお話をいただくのは今回で三度目になります。それだけ随分と年齢も重ねてきたのだなあとも今更の様に思います。前回は何をお話させていたいただのよろう?と考えてみたのですがさっぱり思い出せず、今回はどんなことを書けば良いのだろうかと時間ばかりが過ぎて

いきます。私は今年になって人の進めでボランティア活動をお手伝いする事になりました。お話を頂いたときは絶対自分には無理だと思ってお断りしたのですが、一回見るだけいいからとお誘いを受けて無下に断ることも出来ないまま出掛けることになり顔を出してみました。四十人くらいのお年寄りに地域のボランティアさんが六、七人に高校生がボランティアが十人程。もちろん、無報酬で、日曜日です。昼食の準備に朝早くから取り掛かっていたり体操をしたり、何気ない会話を楽しんだり、カラオケをしたり、時には講話を聞きます。そつした交流を見学させてもらって翌月も行く事になり現在まで続いています。

それは今までの自分の生活に無かった楽しさを知る事に私は気が付きました。お年寄りと一緒に働くことにより実は私たちボランティアの方も皆さんからいただくものがあるのです。「元気でいたか?」「風邪ひいていませんか?」「そんな一言が私たちの方も実は元気になっていたり、気持ちがほどこけて楽になつてくる事に気が付きます。お年寄りのゆったりとした受け答えが、実は日常、忙しく時間に追われている私たちにとって、とても大事な触れ合いの時間になつてくるように思っています。しわしわの顔の奥の優しいまなざしが何より大切な物の様に思えてくるのです。

私はもちろん忙しい日常ではありますがこの先もその優しい触れ合いを大事にしながらかつていこうと思つてます。

次の「まちの声」は、北村圭一郎さん(南6西1)です。



標津小学校児童の保護者が中心となって、普段の子育ての悩みや疑問などをお茶を飲みながら気軽に話し合う場として、月に1回、標津小学校で茶話会を行っている「サロンときわ」が、12月13日、町生涯学習センターあすばる町民活動室で第3回目の学習会を開き、父母、教員など20人が出席しました。

道教大釧路校の小淵隆司准教授が「障害をもつ子どもの子育て」と題して講演し、1人で抱え込まない時には楽しむことも大事、周りの人に話すことで解決できなくても問題を共有できるなどの話をされ、講演後、参加者との意見交換が行われました。

町内ではこのような活動や、個人・団体でボランティア活動をされている方がたくさんいらっしゃると思います。

紙面の制約はありますが、できる限り、頑張っている町民の方々の話題もお知らせしていきたいと思つています。(O)

人のうごき
◇平成23年12月1日 現在(前月比)

・人口	5,727人 (-7)
男	2,790人 (-4)
女	2,937人 (-3)
・世帯数	2,364世帯 (-5)

◆人口前月比の内訳

	増	減	比較
転入	7人	転出 14人	-7人
出生	7人	死亡 8人	-1人
その他	1人	その他 0人	+1人
計	15人	計 22人	-7人

町内の交通事故
◇平成23年11月1日～11月30日 (本年の累計)

・人身事故	1件 (4)
・負傷者	2件 (5)
・死亡者	0件 (0)
・物損事故	12件 (130)

- ★**標津町民憲章**★
(昭和46年11月3日制定)
- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
 - ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
 - ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
 - ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
 - ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

2月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

日時 2月7日(火)13時30分～

場所 川北生涯学習センター

問合先 住民生活課